

胃がん検診を安全に行うための確認

安全に検診を受けていただくため、下記の項目についてご確認ください。

1	バリウム検査でじんましん等のアレルギーを起こしたり、検査後に便秘や体調不良となり受診したことがありますか	ある	ない
2	過去2か月以内に大腸ポリープを切除しましたか	はい	いいえ
3	過去1年以内に手術をされましたか（全ての手術を含む）	はい	いいえ
4	腸閉塞を1年以内に起こしたことがありますか	ある	ない
5	心臓病、腎臓病、人工透析などで水分制限を受けていますか	はい	いいえ
6	過去1年以内に心筋梗塞や脳梗塞等の病気になりましたか	はい	いいえ
7	便秘症ですか（検査前72時間以上排便がないなど）	はい	いいえ
8	撮影台の上で体を回転したり、手すりを握り、頭部が下がった状態での撮影が可能ですか	いいえ	はい
9	ペースメーカーやシャント、インスリンポンプ、持続グルコース測定機を装着していますか	はい	いいえ
10	収縮期血圧が180mmhg以上、または拡張期血圧が110mmhg以上ですか。（180mmhg/110mmhg以上の場合は受診できません）普段の血圧➡（ / ）	はい	いいえ
11	体重が120kg以上ありますか	ある	ない
12	妊娠中および妊娠の可能性がありますか	ある	ない
13	心臓病・高血圧で服薬中の方は、今朝内服してきましたか	いいえ	はい
14	糖尿病の方でインスリンや経口血糖降下薬を服用してきましたか	はい	いいえ
15	日頃むせやすいですか	はい	いいえ
16	検査前日の夜9時以降食事、飲酒をしましたか	はい	いいえ

この欄に該当された方は安全のため、集団検診会場では受診できません。
かかりつけ医等でご相談のうえ、医療機関での受診をお勧めします。

<検査に伴う偶発症について>

バリウムを用いた検査で誤嚥による肺炎や過敏症、バリウム停滞による腸穿孔がおこる場合があります。偶発症の発生頻度は少ないですが、極めて稀ながら死亡例の報告があります。

昨年までは受けられていた方でも、安全基準により検査による危険性が考えられる場合や、問診により当日体調不良等がある場合は受診できないことがあります。自覚症状がある方は医療機関を受診してください。